

令和5年度 事業所における自己評価結果（公表）

【放課後等デイサービス 山内】

公表 令和 6年 3月 7日

8名

事業所名 くろかみ学園児童デイサービス事業所

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・人数が多い時には活動を分けるなどしてスペースが確保出来るようにしています。 ・活動の時は、教室や個別ブース、カームダウン室に分けています。また、それぞれの状態に合わせて机を変えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●人数が多い日には、外出活動や会議室を借用しての活動を行うなど工夫しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・センターからの応援も来ていただけるようになりました、充分な対応ができます。 ・利用者の送迎をセンターの職員さんがしてくださいるので、支援等に入ることができます。 ・センター職員の配置をしてくださっています 	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・支所の管轄ではありますが、エレベーター やスロープ、みんなのトイレなど活用ができます。 ・2階にある事で登り降りに危険が伴う為、時間をおいて少人数ずつで登り降りをしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・階段の昇降、トイレ場所が少し離れており把握が必要です。 ●事業所が2階にあるため、ご不便をおかけしています。トイレの場所が離れている為、必要な利用者様には職員が付き添いをしています。建物内は、バリアフリー化にはなっています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容について職員での話し合いは行なっています。今後はその後、必要な場合に支援会議に繋げるなど早急に対応を行なっていく必要があると思います。 	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0		
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0		
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	3		<ul style="list-style-type: none"> ●福祉サービス第三者評価は実施しておりません。保護者様からのサービス評価に基づいて業務改善を行っています。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ●毎年多くの研修会に職員が参加できるよう努めています。研修内容を職員間で共有し、資質向上に努めています。

適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0		
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	0	・スケジュール、カード支援を行っています。	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	0	・1ヶ月の活動表を作りプログラムが固定化しないように職員間で話し合をしています。	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	・新しい活動を常に考え、子どもたちの発見につなげています。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	0	0	・来るメンバーを把握し、活動が一緒にならないよう工夫しています。 ・利用者様の成長に応じて課題を変えて、個別対応するなどの配慮をしています。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0		
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2	0	・利用者の方の状態に合わせ、色々な場合を想定しています。状態が不安と予測される時には特に念入りに話し合っています。 ・引き継ぎが出来る時間帯で連携しています。	・チーフによって異なるため、役割分担が明白でないときは戸惑いがうまれています。 ●職員間で声を掛け合い、役割分担や支援内容を話し合い、連携して支援できるように努めます。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1	0		
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0		
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0		
関係機関や保	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	8	0	0		
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1	0		・担当が決まっているので、担当職員が参加しますが場合によっては担当でなくともいいのではと思うことがありました。 ●基本は担当者が参加するようにしていますが、必要に応じて他の職員が参加するなど柔軟に対応できるようにします。

護者との連携	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	3	0	・基本的に保護者様を通じて行なっています。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	3	0	・保護者様を通じて行なっています。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	3	0	・特に行なっていませんが、センターからご利用の方については担当者からの引き継ぎを受けています。	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	3	0	・依頼があれば実施します。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1	1		●佐賀県療育支援センターが主催する研修会や会議に参加し、他の専門機関からの情報を得る機会を作っています。
	26 放課後等児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	0	6		●外出先などで交流できる機会があれば取り入れます。
	27 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	1	2		●子ども支援部会には参加しています。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持つているか	8	0	0		
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っているか	7	1	0		
保護者への説明等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0		
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0		
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	0	6	・保護者会はありませんが、活動報告会を実施しています。	

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	・いつも「すまいる」の発行ありがとうございます。	
	35	個人情報に十分注意しているか	8	0	0		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1	3	・ディでは実施しませんが、本部の秋祭りなどの行事に参加をしました。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	0	・職員には周知していますが保護者様には周知していません。 ●防災訓練や火災避難訓練、不審者対応訓練は定期的に実施しています ●防犯マニュアルは外部への公表は控えさせて頂いております。(避難ルートなど公表することが望ましくない内容が含まれている為です。ご理解のほどよろしくお願ひ致します。)	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	1	0		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	●法人で年2回、虐待防止研修を実施しています。(身体拘束の内容を含みます。)	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等ディサービス計画に記載しているか	8	0	0		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	0	・調理の際など、アレルギーだけでなく、提供してはいけない物(硬さや、詰まらせる恐れのあるもの等)は十分に気をつけています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0		